

## PJ-009 装甲車車台用防撃防磨耗ポリウレア材

単独で使用されるか、あるいは他の材料と組み合わせて軍事用装甲車、モーターボートに使用され、石材と金属、鉱物と金属、金属と金属の間で摩擦や火花が起こるのを防ぎ、防衝撃塗装および下地、耐摩擦層として用いられます。異なる厚さの硬化塗膜に形成でき、様々な場面で適切に金属基材を処理することができます。湿気、湿度の影響を受けにくく、劣悪な環境条件の下でも使用することができます。

きわめて早い反応速度を持ち、一度のスプレーで数10ミリの厚さまで塗装でき、塗装面は均等で美しく、金属物質や高硬度物質同士の衝突や雹(ひょう)などによるダメージを防ぐことができるため、装甲車の車台、ゴムボート、フェンダー、ブイ、ホッパ用漏斗、車両の防衝撃層、コンクリートミキサー、ベルトコンベア、大型倉庫等をはじめとして航空、宇宙、建築、軍事など様々な分野で幅広く応用可能です。

## 製品の特徴

硬化速度が早く、立体面、突出面に連続して吹きつけても流れ落ちない。

優れた物理性能を持ち、各種基材に対し優良な付着力を持つ。

湿気、湿度の影響を受けにくく、熱的安定性が良好である。

強度、硬度、弾性がどれも高い性質を持つ。

揮発性有機物を含まず非汚染的で環境に優しい。

優れた防衝撃性、防摩擦性、耐摩耗性を持つ。

耐候性に優れ、風化、色落ちしない。

吹き付け後は継ぎ目が無く、外見は滑らかかつ艶やかである。

製品スペック	
揮発性有機物(voc)	0
凝固時間	11秒
伸縮強度	≥ 25 MPa
断裂伸長率	≥ 400 %
引裂強度	≥ 70 N/mm
硬度(ショアA)	≧ 85
耐摩耗性(アクロン法)	≤ 0.36 cm <sup>3</sup> /1.61km

摩擦係数	0.75~0.85
付着力(金属基材, 引張試験法)	≥ 5.5 MPa
混合比(体積比)	1:1
耐衝擊性(落錘高度100cm)	ひび割れ、しわ、 剥落なし
着色	可能
密度(g/cm³)	≥ 0.95~1.05

## 施工ポイント

乾燥時間(25±2℃) 1分以内に表面が乾き、10分で歩行可能な強度となる。

厚み 2~3mm(顧客の要望に応じて決定)

塗装間隔 最短時間は限定されず、最長時間は3時間をこえないものとする。

製品仕様 Aグループ (イソシアネート類) 220kg

Bグループ (アミン類) 200kg

保管と運搬 風通しのよい乾燥した冷暗所に保存し、雨や湿気、直射日光、火の元から隔絶させ、熱源から遠ざけ、保存温度は0~40℃とする

注意事項 ∞ 施工対象物の温度は露点温度3℃以上であること

○ 開封後未使用のAグループは窒素を充填したのち密封保存すること

○ 施工前に十分に攪拌し均等にならしておくこと(とくにBグループ)

○ 密閉空間で施工を行なう際は良好な通気性を確保しておくこと

○ いかなる希釈材の使用も禁ずる

○ 未開封の場合保存期間は生産年月日から12ヶ月とする。

このカタログの記載内容は2019年1月現在のものです。製品改良のためにことわりなく仕様変更する場合がありますのでご了承ください。